

# プログラム 第1日

7月3日(金)

## 第1会場(ホテル日航東京 ペガサスA・B)

8:20～8:30

◆開会式◆

8:30～10:30

◆プレジデンシャルシンポジウム1◆ DCISの基礎と臨床

司会 坂元 吾偉 (坂元記念クリニック・乳腺病理アカデミー)

飯野 佑一 (群馬大学大学院医学系研究科 臓器病態救急学)

PS1-01 はじめにー DCIS の概要

坂元記念クリニック・乳腺病理アカデミー 坂元 吾偉

PS1-02 DCIS と乳癌検診

岩手県立中央病院 乳腺外科 大貫 幸二

PS1-03 DCIS と周辺病変の病理

川崎医科大学 病理学2 森谷 卓也

PS1-04 DCIS のマンモグラフィ診断

癌研究会有明病院 乳腺科 岩瀬 拓士

PS1-05 Triple negative DCIS の画像的特徴について

聖路加国際病院 放射線科 角田 博子

PS1-06 非浸潤性乳管癌の診断～微細石灰化に対する吸引式組織生検法の検討～

ちば県民保健予防財団総合健診センター 乳腺科 橋本 秀行

PS1-07 非浸潤性乳管癌の治療

聖路加国際病院 乳腺外科 中村 清吾

10:30～11:20

◆特別講演1◆

司会 光山 昌珠 (北九州市立医療センター)

日本の乳癌検診のこれまでとこれから

公立学校共済組合・四国中央病院(徳島大学名誉教授) 森本 忠興

11:50～12:50

◆ランチョンセミナー1◆

司会 田部井敏夫 (埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科)

ホルモン感受性乳癌に対する治療の個別化ー Biological marker, Ki67 から考えるー

熊本市立熊本市市民病院 乳腺内分泌外科 西村 令喜

共催: ノバルティス ファーマ株式会社 / 中外製薬株式会社

# プログラム 第1日

13:00 ~ 13:30

◆総会◆

13:30 ~ 14:00

◆会長講演◆

司会 坂元 吾偉 (坂元記念クリニック・乳腺病理アカデミー)

乳腺診療を取り巻く保険制度

日本医科大学 乳腺科 芳賀 駿介

14:00 ~ 14:50

◆鼎談◆

司会 芳賀 駿介 (日本医科大学 乳腺科)

明日への挑戦

プロゴルファー 青木 功

15:00 ~ 16:30

◆教育セミナー◆ 乳癌の初期治療

座長 西村 令喜 (熊本市市民病院 乳腺内分泌外科)

ES-01 手術療法：センチネルリンパ節生検

杏林大学医学部 外科 井本 滋

ES-02 薬物療法：適応と管理で何が重要か？

癌研究会 有明病院 化学療法科 伊藤 良則

16:40 ~ 17:20

◆特別企画◆ センチネルリンパ節生検をはじめるとあって

司会 稲治 英生 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立成人病センター 乳腺・内分泌外科)

黒住 昌史 (埼玉県立がんセンター 病理診断科)

乳癌のセンチネルリンパ節生検における転移診断の実際

埼玉県立がんセンター 病理診断科 黒住 昌史

センチネルリンパ節生検をはじめるとあって知っておきたいこと

国立がんセンター中央病院 乳腺科 木下 貴之

# プログラム 第1日

## 第2会場（ホテル日航東京 ペガサスC）

8:30～11:20

### ◆パネルディスカッション1◆ ホルモン環境の変化と内分泌療法

司会 岩瀬 弘敬（熊本大学 乳腺内分泌外科）

堀口 淳（群馬大学医学部 乳腺・内分泌外科）

#### PD1-01 年齢によるホルモン環境の変化と乳癌の臨床病理学的特徴および予後

埼玉県立がんセンター 乳腺外科 武井 寛幸

#### PD1-02 化学療法がホルモン療法の選択に及ぼす影響；閉経前/閉経後患者での違いから

がん・感染症センター都立駒込病院 臨床試験科・外科 佐治 重衡

#### PD1-03 乳がん患者の閉経状況とエストロゲン合成関連酵素ならびにホルモン受容体発現の関連性

埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科 佐伯 俊昭

#### PD1-04 高感度エストラジオール(E2)測定を参考とした閉経期乳癌における内分泌療法の選択

熊本大学大学院医学薬学研究部 乳腺・内分泌外科分野 村上 敬一

#### PD1-05 抗癌剤が閉経状況に及ぼす影響

癌研有明病院 乳腺科 蒔田益次郎

#### PD1-06 化学内分泌療法後の amenorrhea に関する検討

獨協医科大学 第1外科 林 光弘

#### PD1-07 化学療法後の卵巣機能の変化と閉経状況およびその後の内分泌療法について

群馬大学医学部 臓器病態外科 六反田奈和

#### PD1-08 術後補助化学内分泌療法終了後のホルモン環境の変化について

日本大学医学部 乳腺内分泌外科 櫻井 健一

11:50～12:50

### ◆ランチョンセミナー2◆

司会 岩瀬 弘敬（熊本大学大学院医学薬学研究部 乳腺・内分泌外科）

#### 乳癌の初期治療の具体的な組み立て方

浜松オンコロジーセンター 渡辺 亨

共催：ファイザー株式会社

15:00～15:30

### ◆日本乳癌学会研究奨励賞受賞者講演◆

司会 平田 公一（札幌医科大学）

#### 乳房温存術時の遊離真皮脂肪片移植法の有用性

鹿児島大学腫瘍制御学 乳腺・内分泌外科 喜島 祐子

#### 乳癌術前治療に関する研究

国立がんセンター東病院 化学療法科 向井 博文

# プログラム 第1日

15:30 ~ 15:45

◆班研究報告1◆ 2007年度 最終報告

司会 大内 憲明 (東北大学)

Triple negative 乳癌の生物学的特徴と治療法に関する研究

熊本大学大学院 乳腺・内分泌外科 岩瀬 弘敬

15:45 ~ 16:00

◆班研究報告2◆ 2008年度 中間報告

司会 平岡 真寛 (京都大学大学院医学研究科)

乳癌術前化学療法後の病理学的効果判定基準の妥当性に関する研究

国立がんセンター東病院 化学療法科 向井 博文

16:00 ~ 16:40

◆特別報告◆

司会 福田 護 (聖マリアンナ医科大学病院 プレスト&イメージングセンター)

患者さんのための乳がん診療ガイドライン

国立病院機構九州がんセンター 乳腺科 大野 真司

17:30 ~ 19:00

◆サテライトシンポジウム1◆

司会 秋山 太 (癌研究会癌研究所 病理部)

岩瀬 拓士 (癌研究会有明病院 乳腺科)

第24回乳腺診断フォーラム

坂元記念クリニック 乳腺病理アカデミー 坂元 吾偉

日本医科大学 乳腺科 芳賀 駿介

癌研有明病院 細胞診断部 池永 素子

東京女子医科大学 第二外科 神尾 孝子

静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科 高橋かおる

聖路加国際病院 放射線科 角田 博子

聖路加国際病院 乳腺外科 中村 清吾

共催：日本化薬株式会社

# プログラム 第1日

## 第3会場 (ホテル日航東京 オリオンA)

8:30 ~ 9:10

### ◆口演1◆ QOL (1)

座長 天野 定雄 (日本大学医学部 総合・乳腺内分泌・呼吸器外科)

0-001 内分泌療法における副作用調査とサポートに関する検討

癌研究会有明病院 看護部 武石 優子

0-002 乳房温存療法後の皮膚乾燥についての検討 —第二報—

広島大学 兼安 祐子

0-003 乳房切除後疼痛症候群に対する乳腺科医の認識と治療の現状に関する調査

東京慈恵会医学部附属病院 麻酔科・ペインクリニック 小島 圭子

0-004 LH-RH agonist 投与時の冷却法による疼痛緩和の検討

大阪市立総合医療センター 乳腺外科 池田 克実

0-005 乳癌患者の更年期症状が Quality of Life に与える影響

ナグモクリニック 乳腺外科 黒田佑次郎

9:10 ~ 9:50

### ◆口演2◆ QOL (2)

座長 下妻晃二郎 (立命館大学総合理工学院 生命科学部 生命医科学科)

0-006 乳がん告知後の精神的影響と手術時期における、患者、家族、医師間の認識相違の検討

松戸市立病院 外科 岡田 淑

0-007 バウムテストを用いた再発・終末期乳癌患者の精神状態の評価—地域病院での試み—

小山市立病院 外科 塩澤 幹雄

0-008 患者が希望する乳癌術後補助療法の効果と費用 【当院における273名の患者へのアンケートから】

富士重工業健康保険組合 総合太田病院 外科 新倉 直樹

0-009 化学療法を受ける患者に対する外見ケアプログラムの意義

国立がんセンター中央病院 和泉 秀子

0-010 Narrative-evidence based medicine (NEBM) の概念と実践

九州大学 消化器・総合外科 徳永えり子

9:50 ~ 10:30

### ◆口演3◆ 転移

座長 齊藤 光江 (順天堂大学医学部 乳腺内分泌外科)

0-011 長期生存中の転移再発乳癌症例の検討

総合病院岡山赤十字病院 外科 佃 和憲

0-012 乳癌骨転移に対するゾレドロン酸投与の効果

群馬大学医学部 臓器病態外科学 長岡 りん

# プログラム 第1日

0-013 当科における転移性骨腫瘍に対する検討

秋田赤十字病院 外科 鎌田 収一

0-014 乳癌肝転移に対する治療戦略

札幌ことに乳腺クリニック 増岡 秀次

0-015 再発乳癌の治療戦略

東邦大学医療センター佐倉病院 外科 朴 英進

10:30 ~ 11:02

## ◆口演4◆ 乳房照射

座長 山下 孝 (癌研究会有明病院 放射線治療科)

0-016 乳房温存術後の乳房照射における短期照射法の短期成績

順天堂大学医学部 放射線科 唐澤久美子

0-017 小線源を用いた Intra-operative Open-cavity Implant (IOCI)法による加速乳房部分照射(APBI)の試み

東京西徳洲会病院 乳腺腫瘍センター 佐藤 一彦

0-018 早期乳癌に対する乳房温存手術・術中放射線照射の安全性と有効性に関する第I/II相試験

名古屋大学 乳腺・内分泌外科 澤木 正孝

0-019 非手術治療としての組織内照射の検討

国立病院機構大阪医療センター 外科・乳腺外科 増田 絃子

11:50 ~ 12:50

## ◆ランチョンセミナー3◆

司会 福間 英祐 (亀田総合病院 乳腺外科)

同時再建も二期再建も1回法・インプラントを用いた次世代の乳房再建法

ナグモクリニック 南雲 吉則

共催：メンターコーポレーション

15:00 ~ 15:40

## ◆口演5◆ 乳房温存(1)

座長 阿南 敬生 (北九州市立医療センター 外科)

0-020 ER陽性高齢者乳癌に対する放射線非併用乳房温存

和歌山県立医科大学 第一外科 尾浦 正二

0-021 温存乳房内再発の局所治療：再部分切除か乳房切除か？

新潟県立がんセンター 外科 神林智寿子

0-022 乳房温存術後の乳房内再発形式と予後との検討

埼玉県立がんセンター 乳腺外科 吉田 崇

0-023 早期乳癌手術の低侵襲化手術にともなう Day surgery 化への安全性試験

国立がんセンター中央病院 乳腺外科 廣川 高久

# プログラム 第1日

0-024 乳癌に対する腋窩縦切開による乳房温存手術の有用性

弘前大学 消化器外科、乳腺外科、甲状腺外科 橋本 直樹

15:40 ~ 16:20

◆口演6◆ 乳房温存(2)

座長 小島 誠人 (獨協医科大学越谷病院 外科)

0-025 スパイラルマーク針を用いた乳房部分切除

相澤病院 唐木 芳昭

0-026 当院における乳房温存療法

国立がんセンター中央病院 乳腺外科 岡田 菜緒

0-027 熱可塑性プラスチックを用いたMRIガイド下乳腺部分切除術

朝日大学附属村上記念病院 乳腺外科 安部まこと

0-028 微細石灰化で発見された非触知乳癌に対するCT segmentectomyの成績

癌研有明病院 乳腺科 佐文 明子

0-029 DCISに対する乳房温存療法

乳腺クリニック 児玉外科 中尾 禎造

16:20 ~ 17:08

◆口演7◆ 脳転移

座長 光森 通英 (京都大学大学院 医学研究科 放射線医学講座 放射線腫瘍学)

0-030 乳癌脳転移に対する予防的全脳照射を併用しないガンマナイフ単独治療成績転移個数が予後に与える影響

築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター (脳神経外科) 芹澤 徹

0-031 乳癌脳転移症例の特徴とその検討

市立堺病院 草田 義昭

0-032 転移再発乳癌に対する治療戦略; 脳転移ならびに髄膜癌腫症に対する治療を考える

新潟県立がんセンター新潟病院 脳神経外科 高橋 英明

0-033 乳癌脳転移症例の検討

国立病院機構大阪医療センター 外科 山村 順

0-034 ガンマナイフによる乳がん脳転移に対する治療

新日鐵八幡記念病院 脳卒中・神経センター 鈴木 聡

0-035 乳癌脳転移に対するガンマナイフ治療

勝田病院 水戸ガンマハウス 山本 昌昭

17:30 ~ 19:00

◆サテライトシンポジウム2◆

司会 佐々木康綱 (埼玉医科大学国際医療センター 腫瘍内科)

分子標的治療薬を用いた乳癌治療の現状と展望

京都大学大学院医学研究科外科学講座 乳腺外科学 戸井 雅和

共催: 中外製薬株式会社

# プログラム 第1日

## 第4会場 (ホテル日航東京 オリオンB)

8:30 ~ 9:10

### ◆口演 8 ◆ 予後因子 (1)

座長 佐藤 信昭 (新潟県立がんセンター 外科)

O-036 ER 陽性、HER2 陰性、n0 症例における脈管侵襲の予後因子としての意義

九州がんセンター 乳腺科 重松 英朗

O-037 当院における t1n0 再発症例の検討

那覇西クリニック 上原 協

O-038 HER2 陽性 T1N0 乳癌の特徴

独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 乳腺科 原 文堅

O-039 当院における n0 乳癌サブタイプ別予後の検討

順天堂静岡病院 外科 中川 智恵

O-040 高度のリンパ節転移 (10 個以上) を伴う乳癌の予後と治療

北海道がんセンター 乳腺外科 渡邊 健一

9:10 ~ 9:50

### ◆口演 9 ◆ 予後因子 (2)

座長 井本 滋 (杏林大学医学部 外科学)

O-041 HER2 過剰発現乳癌症例における術前 trastuzumab 投与症例の HER2FISH 比(コピー数)と奏効率の検討

神奈川県立がんセンター 乳腺甲状腺外科 井野 裕代

O-042 70-gene マンマプリントの日本人における妥当性

大阪府立成人病センター 乳腺内分泌外科 石飛 真人

O-043 新たな乳癌転移再発予測因子としてのマイクロ RNA の臨床的重要性

九州大学生体防御医学研究所 外科 三森 功士

O-044 術前化学療法効果予測因子としての BRCA1 径路発現の検討

聖マリアンナ医大 乳腺内分泌外科 浅川 英輝

O-045 乳癌の新規予後因子の同定

癌研究会癌研究所 ゲノムセンター 吉村 慶子

9:50 ~ 10:30

### ◆口演 10 ◆ 予後因子 (3)

座長 高橋 将人 (北海道大学病院 第1外科)

O-046 再発乳癌長期生存症例の検討

信州大学医学部 乳腺内分泌外科 金井 敏晴

O-047 転移性乳癌の予後 - 転移再発乳癌と Stage IV 乳癌の比較 -

国立がんセンター中央病院 乳腺外科 吉田 美和

# プログラム 第1日

0-048 乳癌 subtype 別の再発例の検討

神奈川県立がんセンター 乳腺甲状腺外科 千葉 明彦

0-049 温存乳房内再発症例の検討

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 関 大仁

0-050 乳房温存療法後の局所領域再発の検討

東京大学医学部付属病院 放射線科 白石憲史郎

10:30 ~ 11:10

## ◆口演 11 ◆ 予後因子 (4)

座長 太田 智彦 (聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科)

0-051 ER, PgR, HER2 および basal marker よりみた乳癌の臨床病理学的特徴

星総合病院 外科 片方 直人

0-052 原発性乳癌における PET-CT の SUV max 値と臨床病理学的因子の検討

駿河台日本大学病院 外科 加茂 知久

0-053 乳癌患者における Body Mass Index と予後との関連

名古屋第二赤十字病院 外科 坂本 英至

0-054 乳癌における bcl-2 の臨床病理学的意義についての検討

東京都老人総合研究所 老年病のゲノム解析チーム 本間 尚子

0-055 乳癌における Akt 高発現の意義

広島赤十字原爆病院 外科 筒井 信一

11:50 ~ 12:50

## ◆ランチョンセミナー 4 ◆

司会 内海 俊明 (藤田保健衛生大学 乳腺外科)

アロマターゼ阻害剤耐性機序の基礎研究と治療戦略

東北大学大学院医学系研究科 分子機能解析学分野 林 慎一

共催：日本化薬株式会社

15:00 ~ 15:40

## ◆口演 12 ◆ その他 (1)

座長 安田 秀光 (国立国際医療センター 外科)

0-056 乳癌センチネルリンパ節生検における OSNA 法の実運用について

大阪警察病院 病理 築山あゆみ

0-057 乳管内視鏡検査における末梢型所見の診断・治療的意義

札幌乳腺外科クリニック 岡崎 亮

0-058 異常乳頭分泌を呈した非触知乳癌の各種診断モダリティ別検出率

癌研究会有明病院 乳腺科 稲尾 瞳子

0-059 乳癌術後リンパ浮腫に対する早期リンパ管静脈吻合術の検討

板橋区医師会病院 外科 柏尾 光彦

# プログラム 第1日

0-060 乳癌術式が術後の肩関節機能に及ぼす影響

新日鐵八幡記念病院 リハビリテーション部 池永千寿子

15:40 ~ 16:20

◆口演 13 ◆ 腫瘍マーカー

座長 土井原博義 (岡山大学病院 乳腺・内分泌外科)

0-061 原発性乳癌症例における循環血液中腫瘍細胞 (CTC) の検討

京都大学医学部附属病院 上野 貴之

0-062 進行・再発乳癌における血清 HER2-ECD 値の有用性の検討

新潟市民病院 乳腺科 牧野 春彦

0-063 骨転移のない乳癌患者における血中 1-CTP 上昇例の検討

みやうちクリニック 宮内 啓輔

0-064 早期乳癌の血清診断マーカー蛋白 Vitronectin の同定

千葉大学医学大学院 臓器制御外科学 門脇 正美

0-065 BRCA2 関連家族性乳癌の検討

星総合病院 外科/乳腺外科 野水 整

16:20 ~ 17:00

◆口演 14 ◆ MRI

座長 植松 孝悦 (静岡がんセンター 生理検査科)

0-066 仰臥位 MRI による乳房温存術推奨切除範囲の検討

国立病院機構 大阪医療センター 放射線科 徳田由紀子

0-067 浸潤性乳管癌の仰臥位および腹臥位乳腺 MRI の比較

国立がんセンター中央病院 放射線診断部 内田 香織

0-068 乳腺腫瘍における MRI 拡散強調画像の有用性の検討

熊本大学 乳腺・内分泌外科 藤原 沙織

0-069 MRSpectroscopy (MRS) 及び拡散強調画像 (DWI) の MRI 乳腺腫瘍診断に対する有用性について

岐阜県厚生連岐北厚生病院 高橋 治海

0-070 MR mammography における multi b factor (ADC 値) での質的診断の検討

東京逓信病院 放射線科 小柳 尚子

17:30 ~ 19:00

◆サテライトシンポジウム 3 ◆

司会 紅林 淳一 (川崎医科大学 乳腺甲状腺外科)

乳癌の術後補助療法～第 11 回 St. Gallen コンセンサス会議を踏まえて～

国立病院機構 大阪医療センター 外科 増田 慎三

国立病院機構 九州がんセンター 乳腺科 大野 真司

名古屋市立大学病院 乳腺内分泌外科 山下 啓子

共催：武田薬品工業株式会社

# プログラム 第1日

## 第5会場（ホテル日航東京 シリウス）

8:30～9:10

### ◆口演 15◆ 看護（1）

座長 阿部 恭子（千葉大学大学院 看護学研究科）

- 0-071 乳房の異常に気付いた女性が医療機関を受診するまでにかかる期間と影響する因子の考察  
国際医療福祉大学大学院 保健医療学研究科, 国際医療福祉大学三田病院 川上 憂子
- 0-072 乳がん地域連携パスへの取り組みと患者指導の見直し  
トヨタ記念病院 看護室 内田 直子
- 0-073 埼玉 Breast Care Nursing 研究会の活動と今後の課題  
埼玉医科大学国際医療センター 看護部 小島真奈美
- 0-074 乳がんセミナー開催への取り組み—当院での患者支援について—  
やまかわクリニック 上田 裕子
- 0-075 患者とつくる乳癌患者会～患者が求める患者会の検討～  
NTT 東日本札幌病院 看護部 山中こずえ

9:10～9:42

### ◆口演 16◆ 看護（2）

座長 武石 優子（癌研究会有明病院 看護部）

- 0-076 補整下着およびウィッグ試着相談会から見たもの～当院の現状と今後の課題～  
深谷赤十字病院 看護部 高橋 悦子
- 0-077 リンパ浮腫を発症した乳がん術後患者の連携支援の効果  
武蔵野赤十字病院 看護部 西巻 佳子
- 0-078 FEC100 療法による悪心・嘔吐発現の傾向と看護介入  
独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 外来化学療法室 中井真由美
- 0-079 乳癌再発患者の癌性疼痛に対する病棟での取り組み  
関西医科大学附属枚方病院 外科 石崎 守彦

9:42～10:22

### ◆口演 17◆ 看護（3）

座長 田口 和典（北海道がんセンター 乳腺外科）

- 0-080 ステレオガイド下マンモトーム生検時におけるチーム医療の意義  
ちば県民保健予防財団総合健診センター 乳腺科 齋藤 智子
- 0-081 外来患者の個別的な看護支援を目指して—乳がん看護認定看護師の役割—  
社会保険久留米第一病院 乳腺外科 坂口まさみ
- 0-082 乳がん看護外来の現状および今後の課題  
大阪府立成人病センター 看護部 渋谷 和代

# プログラム 第1日

O-083 看護師による酢酸ゴセリン投与が患者に与える身体、精神的影響の検討

JA 岐阜厚生連 東濃厚生病院 外科 水野 豊

O-084 内分泌療法による更年期症状、性生活の変化の検討(今後の看護介入をめざして)

JA 岐阜厚生連 東濃厚生病院 看護部 村上 亜矢

10:22 ~ 11:22

## ◆ビデオセッション1◆ センチネルリンパ節生検

座長 徳田 裕 (東海大学医学部外科学系 乳腺・内分泌外科)

V1-01 ICG 蛍光法における腋窩圧迫を用いた皮膚の上からのセンチネルリンパ節同定の手技

奈良社会保険病院 外科 川島 雅央

V1-02 リゾビストをトレーサーとして用いた新しいセンチネルリンパ節生検の試み

小山市市民病院 外科 勝部 乙大

V1-03 センチネルリンパ節生検での赤外線蛍光測光に3D画像体表投影を組み合わせたImage overlay surgeryの経験

獨協医科大学 第二外科 多賀谷信美

V1-04 超音波によるセンチネルリンパ節診断

松戸市立病院 外科 中村 力也

11:50 ~ 12:50

## ◆ランチョンセミナー5◆

司会 光山 昌珠 (北九州市立医療センター)

再発乳癌に対する治療戦略

熊本大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科 山本 豊

名古屋医療センター 外科 佐藤 康幸

共催：中外製薬株式会社

15:00 ~ 16:00

## ◆ビデオセッション2◆ 手術の工夫

座長 玉木 康博 (大阪大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 乳腺内分泌外科)

V2-01 超音波凝固切開装置を用いた安全な乳癌センチネルリンパ節生検

函館五稜郭病院 外科 早川 善郎

V2-02 第三の電気メスモードとnew LigaSureを用いた乳癌手術

石川県立中央病院 外科 吉野 裕司

V2-03 整容性を考慮した乳癌手術—傍乳輪切開、腋窩小切開による乳房温存手術—

NTT 東日本札幌病院 外科 敷島 裕之

V2-04 断端陰性を目指した乳房温存手術の実践—超音波を用いて

東京女子医科大学 第二外科 神尾 孝子

## プログラム 第1日

16:00 ~ 16:45

### ◆ビデオセッション3◆ その他

座長 内田 賢 (東京慈恵会医科大学 乳腺・内分泌外科)

V3-01 インプラントを用いた乳房再建 1 回法のすすめ

ナグモクリニック 南雲 吉則

V3-02 乳癌術前化学療法の効果判定に対する超音波の役割

福井厚生病院 乳腺外科 山道 昇

V3-03 乳がん患者の語りデータベース化の試み (第二報)

ディベックス・ジャパン 射場 典子

17:30 ~ 19:00

### ◆サテライトシンポジウム4◆ Perspective of tailored endocrine therapy for breast cancer

司会 野口眞三郎 (大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科)

Role of CYP 2D6 genetic polymorphism in choice of endocrine therapy for breast cancer in the future

Assistant Professor of Oncology,

Sidney Kimmel Comprehensive Cancer Center

Johns Hopkins School of Medicine, Baltimore, USA Vered Stearns

Future role and perspectives in endocrine therapy in the era of tailored medicine

Chairman, Department of Medicine

Director, Division of Clinical Research

Jean Perrin Comprehensive Cancer Centre of Auvergne Clermont-Ferrant, FRANCE Jean-Marc A. Nabholz

共催：アストラゼネカ株式会社

## 第6会場 (ホテル日航東京 アポロン)

8:30 ~ 11:00

### ◆ワークショップ1◆ Humanity に基づく乳癌実地診療

司会 岡崎 稔 (札幌乳腺外科クリニック)

駒木 幹正 (プレストピアなんば病院)

WS1-01 乳腺専門病院における Humanity 溢れる診療への取り組み

丸茂病院 外科 竹内 透

WS1-02 がん専門病院における乳腺外来初期診断システムと術後経過観察

千葉県がんセンター 乳腺外科 山本 尚人

WS1-03 当クリニックにおける病診連携について

金沢メディカルステーション ヴィーク 乳腺科 横山 浩一

WS1-04 乳腺専門診療所のチーム医療

大阪プレストクリニック 芝 英一

# プログラム 第1日

WS1-05 当院の乳癌チーム医療の変遷とそのもたらしたもの—患者満足の観点から—

福井県済生会病院 女性診療センター 笠原 善郎

WS1-06 Humanity を大切にするとチーム医療講座(横浜市立大学乳がん学校)の試み

横浜市立大学医学部 千島 隆司

WS1-07 乳腺診療での効率的な情報共有について

癌研究会有明病院 乳腺科 飯島耕太郎

WS1-08 DPC 時代の乳癌患者—看護管理者の立場から—

社会保険久留米第一病院 乳腺外科看護師 時里 玉栄

11:50 ~ 12:50

## ◆ランチョンセミナー6◆

司会 戸井 雅和 (京都大学大学院医学研究科 乳腺外科)

### New treatment strategy for HER2 positive breast cancer

Department of Obstetrics and Gynecology & Breast Center, Klinikum Offenbach GmbH Christian Jackisch

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社 / 日本化薬株式会社

15:00 ~ 17:00

## ◆パネルディスカッション2◆ 局所再発に対する集学的治療

司会 唐澤久美子 (順天堂大学 放射線科)

岩瀬 拓士 (癌研究会有明病院 乳腺科)

PD2-01 局所再発に対する集学的治療の一環としての局所治療の意義

札幌ことに乳腺クリニック 山崎 弘資

PD2-02 当院での治療経験からみた乳癌局所再発の治療戦略

熊本市立熊本市市民病院 乳腺内分泌外科 大佐古智文

PD2-03 全乳房切除後の孤立性胸壁再発(ILR)の予後因子の検討

国立がんセンター中央病院 乳腺腫瘍内科 小野麻紀子

PD2-04 温存乳房内再発例の治療成績

癌研有明病院 乳腺科 西村誠一郎

PD2-05 乳房内再発に対する Salvage 手術; Re-Lumpectomy は選択肢となりうるか?

大船中央病院 乳腺センター(外科) 大淵 徹

PD2-06 長期成績に基づく乳房内再発の治療

大阪府立成人病センター 乳腺・内分泌外科 菰池 佳史

PD2-07 温存乳房内再発に対する治療法およびその予後の検討

慶應義塾大学 神野 浩光

# プログラム 第1日

17:30 ~ 19:00

## ◆サテライトシンポジウム 5 ◆ 転移乳癌に対する化学療法の最新情報

司会 池田 正 (帝京大学医学部 外科)

岩田 広治 (愛知県がんセンター中央病院 乳腺科)

転移乳癌治療におけるパラダイムシフト

癌研有明病院 化学療法科 伊藤 良則

Current Treatment Practice for Metastatic Breast Cancer at MDACC

M.D. Anderson Cancer Center, USA Naoto Ueno

Progress on Taxane Chemotherapies for Metastatic Breast Cancer

Robert H. Lurie Comprehensive Cancer Center, Northwestern University Feinberg School of Medicine, USA William J. Gradishar

共催：大鵬薬品工業株式会社

## 第7会場 (ホテル日航東京 ジュピター)

8:30 ~ 9:10

### ◆口演 18 ◆ 疫学 (1)

座長 古川 清憲 (日本医科大学千葉北総病院 外科)

0-085 女性ホルモン剤使用と乳癌罹患に関するコホート研究

東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座腫瘍外科学 河合 賢朗

0-086 乳癌に起因するライフスタイルの検討

川崎医科大学 乳腺甲状腺外科 野村 長久

0-087 過去 10 年間の両側乳癌 31 例の検討

新潟県立中央病院 外科 萬羽 尚子

0-088 両側乳癌症例の検討

那覇西クリニック 鎌田 義彦

0-089 当院における原発性両側乳癌の検討

愛媛県立中央病院 乳腺甲状腺外科 松岡 欣也

9:10 ~ 9:50

### ◆口演 19 ◆ 疫学 (2)

座長 藤森 実 (東京医科大学茨城医療センター 乳腺科)

0-090 —Pilot Study—乳癌化学療法のレジメンによる体重増加と体水分貯留の関連性

愛知県がんセンター中央病院 新貝夫弥子

0-091 乳癌家族歴を持つ乳癌患者の臨床・病理学的検討

国立がんセンター中央病院 乳腺外科 與田 幸恵

0-092 ABCC11 の遺伝子多型と乳癌罹患のリスク、予後規定因子の検討

横浜市大附属市民総合医療センター 乳腺甲状腺外科 太田 郁子

# プログラム 第1日

0-093 遺伝性乳癌に関する意識調査

東京慈恵会医科大学 外科学講座 川村 雅彦

0-094 閉経後乳がん術後療法におけるアナストロゾールの骨折に関するレトロスペクティブ調査成績

アストラゼネカ株式会社 研究開発本部 臨床統括部 辛 栄成

9:50 ~ 10:30

## ◆口演 20 ◆ 乳癌臨床病理学的検討

座長 石原 明德 (松阪中央総合病院 臨床病理)

0-095 乳腺針生検百例の病理専門医 14 名間での診断一致率の検討

日本医科大学医学部 原田 大

0-096 浸潤性微小乳頭癌の臨床病理学的検討

癌研究会癌研究所 病理部 井手 佳美

0-097 浸潤性微小乳頭癌の臨床病理学的検討

松阪中央総合病院 臨床病理 石原 明德

0-098 術前化学療法 (NAC) 後の Pathological CR (pCR) 症例における組織学的検討

聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科 土屋 恭子

0-099 術前の乳管内進展評価が困難な症例の病理組織学的特徴について

昭和大学医学部 第一病理学教室 伊達 由子

10:30 ~ 11:10

## ◆口演 21 ◆ 非浸潤性乳管癌

座長 井内 康輝 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学)

0-100 神経内分泌型非浸潤性乳管癌 (NE-DCIS) - 過小診断されやすい乳癌 -

山梨大学医学部 人体病理学講座 川崎 朋範

0-101 Endocrine DCIS と乳管内乳頭腫の鑑別におけるサイトケラチン 5/6, 14, 34  $\beta$  E12 の有用性

聖マリアンナ医科大学 診断病理学 前田 一郎

0-102 非浸潤性乳管癌の組織亜型の推移と進展距離の関係

千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科 梅原 有子

0-103 非触知乳癌の臨床病理学的特徴

博愛会相良病院 病理診断科 大井 恭代

0-104 硬化性腺症内癌の臨床病理学的検討

癌研究会癌研究所 病理部 道本 薫

11:50 ~ 12:50

## ◆ランチョンセミナー 7 ◆ FDG-PET の乳癌における臨床的有用性

司会 園尾 博司 (川崎医科大学 乳腺甲状腺外科)

### 1. 診療科の立場から

国際医療福祉大学三田病院 乳腺センター 吉本 賢隆

# プログラム 第1日

## 2. 画像診断の立場から

京都大学医学部附属病院 放射線診断科 中本 裕士

共催：日本メジフィジックス株式会社 / GE 横河メディカルシステム株式会社

15:00 ~ 15:40

### ◆口演 22 ◆ トリプルネガティブ乳癌

座長 津田 均 (国立がんセンター中央病院 臨床検査部 病理検査室)

O-105 Triple negative(TN)乳癌の組織亜型別無病再発期間(DFS)の検討

埼玉県立がんセンター 石川 裕子

O-106 当院における Triple negative 乳癌、basal-like phenotype の病理学的検討

水戸医療センター 外科 白石 千子

O-107 Triple negative(TN)を呈する基底細胞型乳癌症例とその他の TN 乳癌症例の比較

兵庫県立加古川病院 外科 石川 泰

O-108 Triple Negative 乳癌における EGFR タンパク発現と遺伝子増幅

埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科 桜井 孝規

O-109 Triple negative 乳癌に発現する筋上皮マーカーの検討

松江赤十字病院 乳腺外科 曳野 肇

15:40 ~ 16:20

### ◆口演 23 ◆ 迅速診断・細胞診

座長 堀井 理絵 (癌研究会 有明病院 病理部)

O-110 術中凍結組織診ではどの程度の微小転移が検出可能か

八尾市立病院 病理診断科 竹田 雅司

O-111 OSNA 法(One Step Nucleic Acid Amplification) によるリンパ節転移診断の有用性

大阪警察病院 一般外科 綱島 亮

O-112 蛍光免疫染色を用いたセンチネルリンパ節の新しい迅速病理診断法

金沢大学 消化器乳腺外科 尾島 敏彦

O-113 乳房温存術における断端術中迅速組織診断の有用性

国立がんセンター中央病院 乳腺外科 菊山みずほ

O-114 乳腺の難渋症例の検討 -細胞診の立場から-

大阪府立成人病センター 臨床検査科 龍 あゆみ

16:20 ~ 17:00

### ◆口演 24 ◆ 乳癌 (その他)

座長 梅村しのぶ (東海大学医学部 基盤診療学系 病理診断学)

O-115 病理の立場から過小・過剰診断を防ぐために一問題点およびその対策—

久留米大学 医療センター 山口 倫

O-116 画像・細胞像・組織像における乳腺症型線維腺腫の現状と問題点

日本医科大学付属病院 病理部 松原 美幸

# プログラム 第1日

- O-117 免疫染色(ER,PgR,HER2)からみた針生検の妥当性 - 手術標本との比較 -  
 仙台市医療センター 仙台オープン病院 外科 本多 博
- O-118 浸潤性乳癌における topoisomerase II $\alpha$  の発現に関する免疫組織学的検討  
 川崎医科大学 病理学2 森谷 卓也
- O-119 乳癌組織におけるヒアルロン酸および血清由来ヒアルロン酸関連蛋白の発現とその役割  
 愛知医科大学 乳腺・内分泌外科 藤井 公人

## 第8会場 (グランパシフィック ヴァンドーム)

8:30 ~ 9:18

### ◆口演 25 ◆ 術前化学療法 (1)

- 座長 大村 東生 (札幌医科大学 第1外科)
- O-120 FDG-PET による術前化学療法の効果予測  
 市立岸和田市民病院 乳腺科 吉村 吾郎
- O-121 術前化学療法のサブタイプ別の治療効果と予後  
 神奈川県立がんセンター 乳腺甲状腺外科 稲荷 均
- O-122 術前化学療法の治療効果予測における FDG PET/CT の有用性について  
 防衛医大病院 乳腺内分泌外科 守屋 智之
- O-123 術前化学療法は乳房切除量の減少に役立っているか? ~腫瘍径と乳房切除量の関係~  
 千葉県がんセンター 乳腺外科 藤本 浩司
- O-124 特殊型乳癌に対する術前化学療法の効果と予後  
 国立がんセンター中央病院 乳腺外科 長尾 知哉
- O-125 術前化学療法中に再増大をきたした乳癌症例の検討  
 聖路加国際病院 乳腺外科 梶浦 由香

9:18 ~ 9:58

### ◆口演 26 ◆ 術前化学療法 (2)

- 座長 田部井敏夫 (埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科)
- O-126 術前 Docetaxel/Cyclophosphamide(TC)療法による個別化治療の試み  
 岩手医科大学 外科学講座 武田雄一郎
- O-127 TC (Docetaxel/Cyclophosphamide)療法による術前化学療法の安全性と治療成績  
 大分県立病院 外科 増野浩二郎
- O-128 FEC100-DOCE100 を用いた術前化学療法の治療成績  
 東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科 市場 保
- O-129 ホルモン感受性閉経後乳がんにおける内分泌+化学療法術前治療の pilot 試験と SBCCSG-13 試験について  
 埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科 井上 賢一

# プログラム 第1日

O-130 リンパ節転移に対する術前化学療法の効果の検討

癌研有明病院 乳腺科 福田 貴代

9:58 ~ 10:38

## ◆口演 27 ◆ 術前化学療法 (3)

座長 穂積 康夫 (自治医科大学 乳腺・総合外科)

O-131 オペレーションズリサーチの手法による術前化学療法における化学療法効果予測因子の検討

岡山大学医学部 乳腺内分泌外科 松岡 順治

O-132 乳癌術前薬物療法における治療効果予測因子の有用性 -KMBOG-0402 の結果から -

大阪大学医学部 乳腺・内分泌外科 中山 貴寛

O-133 術前化学療法と Biological marker、効果予測因子としての Ki67 について

熊本市市民病院 乳腺内分泌外科 林 光博

O-134 薬剤感受性を考慮した術前化学療法の試み

横浜市立大学附属市民総合医療センター 石川 孝

O-135 ホルモン陽性、HER2 陰性乳癌における Ki67 と術前化学療法の効果の関係について

聖路加国際病院 乳腺外科 阿部江利子

10:38 ~ 11:18

## ◆口演 28 ◆ 術前化学療法 (4)

座長 小林 直 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

O-136 HER2 陽性進行乳癌に対する術前 Trastuzumab/Paclitaxel 療法による個別化治療の試み

岩手医科大学医学部 外科学講座 稲葉 亨

O-137 HER2 陽性進行性乳癌に対する Trastuzumab を含めた術前化学療法の検討

広島大学病院 乳腺外科 舛本 法生

O-138 HER2 陽性乳癌に対する Trastuzumab 併用術前化学療法の成績

聖路加国際病院 乳腺外科 北野 敦子

O-139 HER2 陽性乳癌に対する trastuzumab 併用 weekly paclitaxel followed by FEC75 による術前化学療法の検討

和歌山県立医科大学 第1外科 玉置 剛司

O-140 乳房温存手術可能症例に対する術前化学療法

和歌山県立医科大学 第1外科 内藤 古真

11:50 ~ 12:50

## ◆ランチョンセミナー 8 ◆

司会 高塚 雄一 (関西労災病院)

癌化学療法と心毒性の関連を考える－乳癌専門医の経験と心臓専門医の視点より

大和市立病院 首藤 昭彦

Swiss Cardiovascular Center, University Hospital Bern, Switzerland Stephan Zbinden

共催：サノフィ・アベンティス株式会社

# プログラム 第1日

15:00 ~ 17:00

## ◆シンポジウム 1◆ 乳癌における治療効果予測因子の現状と今後の展望

司会 紅林 淳一 (川崎医科大学 乳腺甲状腺外科)

野口眞三郎 (大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学講座)

S1-01 ホルモン療法の効果予測因子—基礎の立場から—

東北大学 院医 分子機能解析学 林 慎一

S1-02 ホルモン療法の効果予測因子—臨床の立場から—

名古屋市立大学病院 乳腺内分泌外科 山下 啓子

S1-03 21 遺伝子発現プロファイルを用いた術前内分泌療法の効果予測

国立がんセンター中央病院 乳腺外科 明石 定子

S1-04 化学療法の効果予測因子—基礎の立場から—

東京医科歯科大学 難治疾患研究所 三木 義男

S1-05 化学療法の効果予測因子—臨床の立場から—

兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科 三好 康雄

S1-06 ALDH1 陽性乳癌幹細胞の免疫組織学的同定と化学療法耐性との相関に関する検討

大阪大学医学部 乳腺内分泌外科 多根井智紀

S1-07 乳癌における治療効果予測因子の現状と今後の展望分子標的薬の効果予測因子

京都大学大学院医学研究科 乳腺外科 戸井 雅和

S1-08 ファーマコゲノミクスを用いたトラスツズマブ(T)の patient enrichment

国立がんセンター中央病院 乳腺・腫瘍内科 清水千佳子

## 第9会場 (グランパシフィック シャトレ)

8:30 ~ 9:10

## ◆口演 29◆ PET

座長 福間 英祐 (亀田メディカルセンター 乳腺センター)

O-141 乳癌の遠隔転移診断における PET/CT の有用性

済生会山形済生病院 外科 太田 圭治

O-142 PET,PET/CT からみた乳癌の遠隔転移診断 —術前と術後の状況と比較—

医療法人天神会 新古賀病院 田中 喜久

O-143 乳癌術後再発転移診断における PET-CT 検査の意義

四国がんセンター 外科 土手 秀昭

O-144 乳癌骨転移に対する FDG-PET/CT と骨シンチ診断

恵佑会札幌病院 呼吸器乳腺外科 鈴木 康弘

O-145 FES-PET 検査による転移性乳癌の内分泌治療効果予測の試み

福井大学医学部 第1外科 前田 浩幸

# プログラム 第1日

9:10 ~ 9:50

◆口演 30 ◆ SNB (1)

座長 津川浩一郎 (聖路加国際病院 乳腺外科)

O-146 3D-CT および 3D-CT lymphography によるセンチネルリンパ節同定の有用性

済生会広島病院 外科 船越 真人

O-147 3D real-time virtual navigation CT lymphography を用いたセンチネルリンパ節生検

帝京大学ちば総合医療センター 外科 鈴木 正人

O-148 CT リンパ管造影における転移リンパ節所見の検討

徳島大学大学院 胸部・内分泌・腫瘍外科学 吉良美砂子

O-149 乳癌センチネルリンパ節を正確に同定・摘出するための 3D CT-lymphography と RVS

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 山本 滋

O-150 SLN 検索の変遷—3D-CT-lymphography (3D-CT-LG) + 直接マーキング法による SLN 外来局麻生検—

国保水俣市立総合医療センター 外科 谷川 富夫

9:50 ~ 10:30

◆口演 31 ◆ SNB (2)

座長 木下 貴之 (国立がんセンター中央病院 乳腺科)

O-151 色素法によるセンチネルリンパ節生検の検討

札幌医科大学 第一外科 大村 東生

O-152 センチネルリンパ節生検における蛍光色素法と RI 法の比較検討と問題点

東京西徳洲会病院 乳腺腫瘍センター 繁永 礼奈

O-153 センチネルリンパ節転移陽性例におけるリンパ節外浸潤の意義

群馬大学大学院 病態総合外科学 藤井 孝明

O-154 リンフォシンチグラムに描出されるセンチネルリンパ節数と転移陽性率および転移個数に関する検討

癌研究会有明病院 乳腺科 増村 京子

O-155 仰臥位腋窩 MRI およびリンホシンチグラフィを併用したセンチネルリンパ節生検の成績

橋本市民病院 乳腺呼吸器外科 石井 由紀

10:30 ~ 11:10

◆口演 32 ◆ SNB (3)

座長 明石 定子 (国立がんセンター中央病院 乳腺外科)

O-156 センチネルリンパ節生検のための CT による乳癌術前リンパ節転移診断の検討

横浜市立大学附属病院 乳腺外科 長谷川 聡

O-157 CT-lymphography・ICG 蛍光法併用による乳癌センチネルリンパ節生検の有用性

四谷メディカルキューブ 乳腺外科 岡本 直子

O-158 乳癌センチネルリンパ節生検における、リンパ節シンチ・CT Fusion 画像の有用性

岐阜大学医学部 地域医療医学センター 川口 順敬

# プログラム 第1日

O-159 3D-CTによる腋窩弓の術前診断と腋窩弓がセンチネルリンパ節生検に及ぼす影響

栃木県立がんセンター 外科 安藤 二郎

O-160 術前 SPECT-CT によるセンチネルリンパ節マッピングの有用性

熊本大学 乳腺内分泌外科 川添 輝

11:50 ~ 12:50

## ◆ランチョンセミナー 9◆

司会 佐伯 俊昭 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

乳癌術後化学療法としての経口 Fluorouracil の有用性 ~日本における臨床試験結果からの考察~

大阪大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科 中山 貴寛

共催: 大鵬薬品工業株式会社

15:00 ~ 15:40

## ◆口演 33◆ SNB (4)

座長 大住 省三 (国立病院機構 四国がんセンター 乳腺科)

O-161 治療前局所麻酔下センチネルリンパ節の利点と問題点

熊本大学 乳腺・内分泌外科 山本 豊

O-162 乳癌センチネルリンパ節(SLN)生検におけるトレーサー注入部位併用(乳輪下・腫瘍周囲)の検討

金沢大学附属病院 乳腺科 井口 雅史

O-163 センチネルリンパ節生検の術中迅速診断症例(特に微小転移例)についての検討

がん・感染症センター都立駒込病院 乳腺外科 鴫田 博美

O-164 赤外線観察カメラシステムを用いたセンチネルリンパ節生検の検討

東京女子医科大学 第二外科 西澤 昌子

O-165 Axillary Reverse Mapping(ARM)の有用性についての検討

埼玉社会保険病院 外科 櫻井 孝志

15:40 ~ 16:20

## ◆口演 34◆ SNB (5)

座長 福富 隆志 (愛知医科大学 乳腺内分泌外科)

O-166 乳管腺葉切除術を施行した乳癌に対するセンチネルリンパ節(SN)生検における CTLG 法の有用性

弘前市立病院 乳腺外科 長谷川善枝

O-167 術前診断が非浸潤性乳管癌の患者に対してセンチネルリンパ節生検は必要か?

熊本市市民病院 乳腺内分泌外科 奥村 恭博

O-168 術前化学療法後のセンチネルリンパ節生検

やまかわクリニック 山川 卓

O-169 術前化学療法症例に対するセンチネルリンパ節生検(SNB)の検討

北里大学 外科 仙石 紀彦

O-170 センチネルリンパ節術中微小転移陽性症例に追加郭清は必要である

東京慈恵会医科大学 乳腺内分泌外科 川瀬 和美

# プログラム 第1日

16:20 ~ 17:00

◆口演 35 ◆ DCIS

座長 蒔田益次郎 (癌研有明病院 乳腺科)

O-171 針生検で非浸潤性乳管癌(DCIS)と診断された症例の検討

静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科 高橋かおる

O-172 DCIS の画像診断 - 有効なモダリティの検討 -

癌研有明病院 画像診断部 五味 直哉

O-173 MDCT ボリュームレンダリング画像による DCIS 広がり診断の成績

北福島医療センター 乳腺疾患センター 君島 伊造

O-174 非浸潤性乳管癌を疑う症例に対する過小診断に陥らないための工夫

聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科 緒方 晴樹

O-175 DCIS in Sclerosing adenosis の特徴

聖路加国際病院 乳腺外科 吉田 敦